



80 日鉄鋁業所 二瀬鋁業所 清野炭鋁

中央炭鋁

鹿町鋁業所

長崎

一九七

一九七

一九七

83 同和鋁業所 花岡鋁業所

秋田

一九八

一九八

一九八

84 沈强 主編

〃

二〇〇

二〇〇

二〇〇

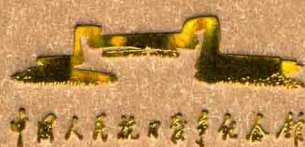
85 古河鋁業所 足尾鋁業所

栃木

二二七

二二八

二二八



中國人民抗日戰爭紀念館藏 日本强擄中國赴日勞工檔案彙編

24

92 三菱鋁業所 美唄鋁業所

北海道

二八九

二八九

二八九

93 大夕張鋁業所

〃

二九二

二九二

二九二

94 尾去沢鋁業所

秋田

四九八

四九八

四九八

95 勝田鋁業所

福岡

三三三

三三三

三三三

96 飯塚鋁業所

〃

一八九

一八九

一八九

97 高島鋁業所 端島坑

長崎

二〇四

二〇四

二〇四

國家圖書館出版社



中國人民抗日戰爭紀念館

国家出版基金项目
NATIONAL PUBLISHING FOUNDATION

沈强
主編

中國人民抗日戰爭紀念館藏
日本強擴中國赴日勞工檔案彙編

24



國家圖書館出版社

圖書在版編目(CIP)數據

中國人民抗日戰爭紀念館藏日本強擄中國赴日勞工檔案彙編(全六十冊)/ 沈強主編.
—北京: 國家圖書館出版社, 2014. 9

ISBN 978-7-5013-5439-9

I. ①中… II. ①沈… III. ①日本-侵華事件-華工-史料-彙編
IV. ①K265.606

中國版本圖書館 CIP 數據核字(2014)第 176658 號

書 名 中國人民抗日戰爭紀念館藏日本強擄中國赴日勞工檔案彙編(全六十冊)
著 者 沈 強 主編
責任編輯 王 曉 廖生訓

出 版 國家圖書館出版社(100034 北京市西城區文津街 7 號)
(原書目文獻出版社 北京圖書館出版社)
發 行 010-66114536 66126153 66121313 66175620
66171706(傳真) 66126156(門市部)

E-mail btsfxb@nlc.gov.cn(郵購)

Website www.nlcpress.com→投稿中心

經 銷 新華書店
印 裝 河北三河弘翰印務有限公司
版 次 2014 年 9 月第 1 版 2014 年 9 月第 1 次印刷

開 本 889×1194(毫米) 1/16
印 張 1953
字 數 22500 千字

書 號 ISBN 978-7-5013-5439-9
定 價 36000.00 圓

第二十四冊

編號〇五八

(長 野) 熊谷組松本作業所 一

華人勞務者就勞始末報告書 三

附表 三七

附書 一八五

編號〇五九

(靜 岡) 熊谷組富士作業所 (一) 三一七

華人勞務者就勞始末報告書 三一九

附表 三四五

附書 四一五

中部 (長野)

能谷組

名稱

松本作業所

No. 58

業種 土建

附表	名 稱	附表	名 稱
☐ No 1	事業場概要	☐ 13	不法行為統計
☐ 2	関係者名簿	☐ 14	不法行為調査
☐ 3	配置人員表	☐ 15	終戦後に於ける 紛争事件調査
☐ 4	個人別就業経過調査表	☐ 16	契約履行状況
☐ 5	被服支給状況	☐ 17	給喫事故調査
☐ 6	食糧支給量	☐ 18	対華労不法行為調査
☐ 7	疾病統計	☐ 19	就労の具体的成果
☐ 8	傷害統計	☐ 20	終戦後に於ける物量により 被れる事業場の損害調査
☐ 9	死亡者調査	☐ 21	死亡診断書、区検不書、 不具存者調査書
☐ 10	不具瘡疾者調査	☐ 22	労務関係諸病成表、精神障害者病 状調査書(4頁)
☐ 11	公傷病者調査	☐	華人労務者就労願求報告書
☐ 12	諸給喫調査	☐	契約書

No 58

熊谷組

松本作業所

原本

昭和二十二年三月二十四日報告

華人勞務者就勞顛末報告書

長野縣上田郡里山邊村林
株式會社熊谷
木作業所

報 告 内 容

一 事業場及關係者

一 概況 戦中中華勞、就勞ヲ必要トセル狀況及華勞導入方針

當事業場ハ軍五事ニシテ找カ本土ハ日ニ増シ烈極ハマル空襲下ニ在リテ隧道及半地下施設工事ヲ擔當シタルニ其ノ後五一日モ早キヲ要シテ勞力ノ必要ヲ來タシ華勞受入レスルニ至リ半地下施設ノ土地掘鑿作業並ニ推役等ニ使役セシメルノ方針ニアリタリ

二 事業場概要華勞ヲ配置セル事業場及職場ノ概況及業務勞務ノ概要

當作業所本部ハ里山邊村字林區ニ設ケ中山村和泉區ニ事務所出張所ヲ設ケ中山村ニ於ケル事ハ半地下施設工事ニシテ華勞ヲ配置シ當組配下ニ事施ス擔當者渡邊榮策ニ配屬セシメ半地下施設ノ土地掘鑿作業ニ華勞ヲ從事セシメタリ

三 華勞關係者

一 華勞關係者ノ態度

華勞指導員ハ常時華勞ノ健康狀態ニ注意シ華勞隊長班長ヲシテ團體生活行動ノ規律正シキヲ保持シ作業ニ出場及作業終了歸合ニ當リテハ人員點呼並ニ日朝夕點呼報告ヲ隊長ヨリ承知シ其ノ指導ニ當リ病人ハ松本市藤森病院ニ引平シ診療ヲ受ケシメタリ

二 關係者ノ配置狀況

華勞ノ食糧支納管理者一名指導員八名ヲ華勞宿舍前外門前ニ詰所ヲ設ケ駐在セシメ警察官詰所ヲ同所ニ設ケ常時三名ヲ駐在セラレ他ノ者ハ通勤並ニ隨時出張セリ

三 事業場關係職員、華勞指導員日本人派遣員乃至華人派遣員華勞及官憲ノ四者ノ關係

華勞取扱ニ關シテハ警察官ノ指導監督ノ下ニ実施セリ
勞務協會員常書五ハ終戦後八月二十日過ギニ在シタルモ何ソノ要モナザズシテ温泉療
養ニテ長期ニ亘リ休ミ榮勞歸還直前ニ華勞宿舍ニ同宿シ居リテ華勞ト共ニ歸還セリ

四 配置状況

概要

昭和三年七月九日十日ノ兩日ニ亘リ武島拾四名ヲ静岡縣富士町熊谷組富士作業所ヨリ移動
入場セリ
同年七月十三日神奈川縣津久井郡興瀬町熊谷組興瀬作業所ヨリ武島拾四名ヲ移動入場セリ
計五百參名ヲ受入ス

五 事業場受入状況、事業場ノ受入態勢

1. 宿舍施設ニ用宿舍上一棟並ニ炊事場一棟ヲ施設シ宿舍ノ周圍ニ高サ九尺ノ板塀ヲ構築シ
外ニ防止並ニ盜難豫防ノ措置ヲ講ジ華勞食糧支納並ニ宿舍内務世話役島根市外指導員
ヲ駐在ヒシメ松本警察署員詰所ヲ設置シ常時警察官二名ヲ駐在セラレ規律保持並ニ
衛生ニ關シ注意指導ニ當ルコトヲ熊勢ニテ華勞ヲ迎フ

2. 受入時ノ給與ハ終戦ニケ月前ノ當時ニシテ食糧配給方ヲ長野縣廳ニ申請シタルモ味噌及食油
ノ配給ハ長野縣ニ於テハ行ハスト指示ニテ受配給與出來得スシテ他ノ食糧ハ受配給與セリ
3. 受入時ノ休養(日数)

受入當日午後休養セシメ翌日朝ヨリ炊事場ノ諸設備ニ數名ヲ使役シ他ノ者ハ休養セシメ一日半
休養ノ後作業從事セシメタリ

六 送還状況

概要

送還ニ關シ起リタル主ナル問題及事件

1. 華勞要求ニ依リ供給ヲ求メタル諸物資ノ代金ハ熊谷組ニ於テ負擔スル様並ニ一人ニ對シテ
手當トシテ金壹千圓ヲ支給スル様失明者並ニ興瀬ニ於テ左チヲ負擔シタル兵糧臣
ニ對シハ當リ拾萬圓ヲ支給スル様要求シタルニ付連駐軍並ニ松本警察署長立会ノ下ニ
右問題ヲ契約通り金額ニテ解決セリ

口

送還時給與狀況
 華勞全員ニ對シ一人當リ金拾圓ノ歸國手當ヲ支給シ並ニ持歸金ノ少ナキ者ニ元病金等
 五拾名ニ對シテハ一人當リ金壹百圓ヲ見舞金トシテ支給シ預金ハ渡シテ供給シタル諸物資
 代金差引赤字ノモノハ名ニ對スル五百七拾圓ヲ組ニ於テ負擔セリ送還直前ノ食糧給與ハ精米
 食油牛馬肉酒缶詰等ニテ相當ノ給與ヲセリ

八 輸送狀況

④

事業場ヨリ乘船地迄ノ輸送狀況
 華勞宿舍ヨリ松本驛間約四料ノ輸送ハ自動トラック拾四台ニテ華勞及手荷物食糧等ヲ
 輸送シ松本驛依リ博多港迄華勞專用ノ臨時列車ニテ途中ノ食糧マントウ及缶詰等ヲ
 積込ミシタリ

③

輸送途中各驛ニ於テ列車ノ停車中ニ數回ニ亘リ下車シ驛附近ノ商店ヨリ密柑又林檎等ヲ
 竊取シタル者四五拾名アリタリ

②

乘船地博多港ニ到着ト同時ニ月添人警察官及組員ニ對シ防寒外食並ニ防寒靴ヲ要求シ
 右要求ニ應ゼバ乘船セヌトシテ添人ヲ列車内ニテ強禁セリシ爲メ付添人徳川警部
 並ニ福田武ノ兩名ハ福岡縣廳ニ出張シ交渉ノ結果右要求物質ヲ支給解決スルニ至リタルモ
 右之代金ヲ華勞支拂ハズシテ歸還ス 本物資ハ福岡縣廳ヨリ支給セリ

乘船中諸問題

片眼失明者張光志一名アルトシテ扶助料支給方ヲ要求シ又本寺伯一名ニ對シ預金分未
 受領ナルトシテ要求セルニ付右要求金額ヲ支拂ハタリ右事項ニ付テハ事業場出發前日ニ於テ
 玉外一名ノ書記ト共三個人支拂ヲ行ヒ當日不在者貳拾八名ニ對スル合計金貳萬六千五百拾
 圓ヲ個人明細書ヲ添付翌日一括シテ隊長王權榮ニ引渡セリ又失明者ニ對シ扶助料支
 給ニ關シテハ兩眼並ニ失明者名簿製作方ヲ華人書記ニ對シ數回ニ亘リ依頼シタルモ
 書記積極的ニ之ヲ實施セズシテ精算當日ニ於テ書記ヨリ失明者氏名ヲ上ケ要求ニ依リ
 扶助料ヲ支給シタル実情ナリ

輸送状況

本警察署警部補 穂川正 巡查部長 小松正人 巡查關 藤田郎 同 金子良平 組員 齊藤市藏 同 鈴木敏良 同 土木技術者 福田武 同 岩本良夫 同 伊藤修三 先發連絡者 土木技術者 今井耕 新 現場員 小林今朝行、石拾壹名ニシテ小林、鈴木、西名八、青島港迄付添フ

三受入施設又關係諸事情

概況

宿舍間口五四〇米、奥行一八二〇米、三角頂舎拾壹棟並ニ改事場壹棟ヲ外ニ病人收容所壹棟ヲ施設シ入浴場八數日後ニ於テ施設シタリ被服八各前作業所ニ於テ使用シ居リタル寢具等ヲ携行シ又當所入場直後ニ於テ支那服ヲ配給シ又作業服等配給アリタルニ依リ充分デアツタリ
 醫藥等事情 醫藥不足ノ狀勢下ニ在リテ藥品購入ハナシタリシ等品ニ斯求ノ上利用セシメ又松本市 藤森醫師、往診ヲ受ケ華人看護人參名ヲ定メ病人ノ看護ニ當ラシメタリ
 虐待等事情 實ナシ

二宿泊施設

概要住宅ハ常ニ清潔整頓ヲ保持シアリタリ七八九ノ各月ハ夏期、爲メ暖房施設ハ要セズシテ住宅不潔狹隘又ハ燃料過少ノ爲メ作業ニ影響ヲ與ヘ又疾病ヲ蔓延セシメ健康ニ影響ヲ及ボシ死亡者ヲ増シタル事實ハ更ニ無クシテ醫士作業所ニ四百四拾四名ノ處張建者ノミ數百名ヲ編成、上岐阜縣高山市、高山作業所ニ轉出セシメ數百四拾四名、當作業所ハ松本作業所ニ移動入場セル内、病氣就寢加療ヲ要スル患者四五名アリテ藤森醫師、往診ヲ受ケ華人衛生隊員名ヲ定メ病人ノ看護ニ當ラシメタルモ病狀惡化シ遂ニ別紙死者名簿ノ通り死亡セラル

二 宿泊施設
 住宅（構造）面積
 三角、二座、鉄板屋根、内部、真中、幅一七〇米、通路ヲ設ケ、両側ヲ仕舞所トス、
 床板、上ニ、草座ヲ敷キ、一人堂約一疊、面積ヲ有シタリ

三 暖房施設
 暖房種類
 ストーブ、拾壹月ニ入リテ、半地下施設ヲ改造シ、移転シタル後、右ストーブヲ各
 宿舎ニ二個充テ設置シ、燃料ハ薪ニシテ、使用期間、約半ヶ月

前通リ拾壹月ニ入リテ、華勞ノ要求ニ依リ、半地下施設一棟、面積一六〇平米ヲ八棟、
 病舎一棟、計九棟、疊敷ニシテ、内、部ハ一七〇米幅ノ通路ヲ設ケ、一面積ヲ仕切リ、六ツノ病室ヲ
 設ケ、暖房設備、並電燈ヲ一棟ニ付キ、四〇ワット以上、九燈ヲ設備シ、ラジヲ付ケタリ、
 炊事場 九八平米ヲ式棟施設シ、炊事設備ヲ爲シタリ

三 被服事情

一 概要

被服ハ健康保持及作業從事ニ必要ナル程度、支給シ、曰鮮人ニ比シ公平ニ支給シタリ

二 支給方法（要座敷）
 夏期中、毛布、壹布團一枚ニシテ、拾月ニ入リテ、華人ノ要求ニ依リ、新品ノ並中古

三 支給状況
 支給セラルタリ

四 支給状況

雜貨（燐寸、糸、石鹼）等ノ支給状況（數量、回数）等ハ附表五ノ通り

四 食糧事情

一、二、ハ附表六ノ通り

三 調理

調理人ハ華勞ヲシテ調理セシメタリ

五 醫療衛生事情

二 概要

疾病者失明者數名ヲ出シタルモ原因ハ明確ナラズシテ當時診療ヲ行ヒタル松本医專附屬病院眼科醫師ノ診療シタルニ依ルバトヲホシム症疾患者ニ依ルモノナリ

二 医療衛生施設

作業所トシテ特設医療施設ノ餘裕ナクシテ患者ヲ松本市藤森病院ニ指導員ヲシテ引率シ通院治療ヲ受ケタルモ松本市新井町横山薬局ニテ調製ノ上患者ニ用ヒセシメタリ外ニ常備藥トシテ外用藥及内服藥自藥等ヲ購入シ備付ル用セシメタリ

三 医療衛生状況

健康診断ハ藤森醫師ヲシテ入場以來三回ニ互リ實施セリ
入浴ハ皮膚病患者々多キタメ患者浴場ヲ設ケ六〇ハップヲ購入シ之ヲ使用セシメタリ

四 傷病状況

華勞健康狀況 受入當時ハ富士作業所ヨリ重病人五名各作業所ヨリ輕病人拾貳參人
以上病人ヲ受入シタルモ送還當時ハ殆ト病人無ク健康ニテ帰還セリ

二 疾病

赤痢 壹拾月三日並ニ拾月廿日壹名發生シタルニ付松本医專附屬病院ニ入院セシメ加療中
原因不詳 壹名死亡 壹名治療退院セリ

③ 傷害ニ公傷發生狀況及其原因

拾月貳日華人事務件ニ任放亭 壹名外傷ヲ負ヒ、松本醫局附屬病院ニ入院中、原由ハ華勞ノ食糧味納管理看 島喜市ヲ華入ノ食糧ヲ誤魔化シ、依リ暴行事件發生

④ 不具發貨者及死者發生狀況及其原因

症眼及片眼失明者數名ニシテ原因ハ元也本國ニ居住當時並ニ前作業所ニ就勞當時トラホーム目ヲ擦ル鳥病狀惡化シ、醫療ヲ受ケシタルモ其ノ効ナク遂ニ失明セルモノ、如シ

慰安施設

一 概要

終戦前ニ於テハ別ニ慰安設備ニ餘裕ナクシテ、前作業所ヨリ携行シタル數個ノ麻蓬支那將棋碁ヲ宿舍内ニ於テ娛樂セリテ終戦後ニ於テハ自由行動ヲ取リタリ

ニ嗜好品（酒 煙草）等、配給ハ附表六ノ通り

四 勞務及給與事情

一 概況

苛酷ナル勞働ヲセシメタリ、又ハ賃金ノ支拂不平等、其他勞務給與待遇ハ日鮮入ニ比較シテ不公正ナル事ハナラシメ、公正ヲ期セリ

二、勞務事情

一、概要

就業勞務、土地經整並土運搬（モック並リヤカーニ依ル）ニテ、日鮮人ニ比較シ作業量、65%

二、勞務配置

中山村和泉區ノ平地施設、工事施工擔當者、組配下渡邊榮策方ニ所屬セシメタリ。

三、勞務組織

(1)班、小隊、中隊ノ區分シ各長隊員ヲ指揮掌握セリ。

給與待遇

一、前述、勞務及給與事情並、附表一、二、諸給與調書ノ通り

三、華勞ノ態度及事業場ノ態度

一、概況

終戦前ニ於テハ華勞隊長及幹部ノ命令ニ從ヒ、默々トシテ、業務ニ從事シ居リテ、事業場ニ於テモ、作業能率ノ向上ヲ計ルタメ、華勞ニ對シ、特ニ衛生ニ注意シ、健康保持ニ努メ、隊長ヲ通シテ、常ニ現
在ノ行動ヲ要スルシ、之ガ實施ニ努メ、居リタルモ、戰後ニ至リテハ、終戦後、自ラ由ラシク行動ヲ取ルニ至ル
新開ヲ求メテハ終戦ノ事情ヲ知リテ、態度ニ變リ、遂ニ附表一、四、及一五、ノ如キ行動ヲ取ルニ至ル

